

## 令和2年度取組状況

ものづくり工学科 一般科目 准教授 矢吹康浩

取組状況	
教育	<ol style="list-style-type: none"><li>遠隔授業用教材を開発、授業実践 →1回の授業で使用する教材をコンパクトにし、オムニバス形式の授業構成にしたことで、学生が飽きずに取り組むことができる環境つくることができた。また、課題の解答例を、学生が提出した答案を用いて(赤を入れる形で)作成した。これにより、学生同士の刺激となり、学生自身の課題に対するモチベーションを上げることができた。</li><li>課題研究の授業構成を変更、実践 →小課題を出すタイミングや形式を工夫することで、遠隔でも、滞りなく且つ学生が主体となったグループワークを進めることができた。</li><li>大学編入や大学院進学を目指す学生の学習指導</li></ol>
研究	<ol style="list-style-type: none"><li>離散群の微分幾何学的手法による研究</li><li>研究指導における小課題の形式とフィードバックの方法に関わる研究</li></ol>
社会貢献	<ol style="list-style-type: none"><li>出前・受入れ授業「Excelでゲームをつくろう」提出</li><li>日本数学会、幾何学分科会 会員</li></ol>